

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

デジタルプラットフォーム構築によるライフスタイル型地域観光・滞在スタイル創出事業

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛媛県西条市、愛媛県久万高原町、高知県いの町、高知県大川村

3 地域再生計画の区域

愛媛県西条市、愛媛県久万高原町、高知県いの町、高知県大川村の全域

4 地域再生計画の目標

4-1 地方創生の実現における構造的な課題

本事業では、大都市圏に住む「Z世代/デジタルネイティブ世代」とよばれる若い人々をメインターゲットに、いしづちエリアでいきいきと活躍する住民の生き方、暮らしぶりを提案するライフスタイル型地域観光・滞在スタイルの創出に取り組む。地域で活躍する人材をキャストと見立て、彼らの生業等に焦点を当てた高付加価値体験や交流プログラムを来訪者に提供するとともに、デジタル技術を用いた顧客サポートで体験価値を向上させ、キャストをフックに地域への愛着や反復継続した来訪を生み出す。この事は、一過性の物見遊山の観光ではなく、観光の誘客ノウハウ、商品造成ノウハウを用いて移住の推進、関係人口の創出を図るものである。

本事業において解消すべき具体的な構造的課題を、以下のとおり整理している。

【課題①】 若年層の流出にかかる地域活力の低下

4市町村の年齢3区分別人口についてみると、いずれの自治体も年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）の割合が下がり続けているのに対し、高齢人口（65歳以上）の割合は増加傾向にある。

合計特殊出生率においては、全国平均1.43に比して各市町村の数値（西条市1.75/久万高原町1.60/いの町1.36/大川村1.47）が決して低い状況とも言えず、出産適齢期の女性人口が減少する中、出生率の向上だけでは人口増に転じることができないものと認識している。

また、大学や専門学校のない当地域においては、進学を機に都市圏へと転出する傾向がある一方、地元における就職先については特定の産業分野（西条市：工業 / 久万高原町・いの町・大川村：農林業）に硬直化していることもあり、自分のスキルを活かすことができる職種を見つけることが困難である。

これら若年層に顕著な転出超過は、今後地域活力を維持する上において大きな懸念材料であり、彼らを地域へと回帰させる効果的なアプローチ手法を見いだせていない状況にある。

【課題②】 移住、関係人口を創出する受入れ基盤の整備

西条市では、移住者の誘致施策として完全オーダーメイド型の移住体験ツアーを開催する等、移住希望者の千差万別のニーズに対応するきめ細かなサポート体制を提供することで、他の自治体に先んじて移住先として選ばれてきた。こうした取組みが評価され、㈱宝島社が発行する『田舎暮らしの本』の「2022年版 住みたい田舎ベストランキング」においては、若者世代・単身者部門で全国第1位を獲得している。

移住者の獲得という成果を出すために、「移住したい」、「移住先を探している」等の移住確度の高い者に的確を絞り、彼らのニーズに寄り添ったサポートをしてきたところであるが、様々な対象者へのアプローチを繰り返す中、「地方での暮らしに興味がある」、「地方の人と繋がりたい」といった関係人口に繋がり得るターゲット層が数多くいることを把握しているものの、彼らを関係人口へと昇華させるノウハウ、ヒューマンリソース、手段（受入れ基盤）が欠如しているため、結果としてこの層へのアプローチが十分にできていない状況にある。

【課題③】 移住、関係人口として定着させるための地域づくり

観光という観点から関係人口について考えると、OTA（オンライントラベルエージェント）の普及や情報化社会の進展により旅先の見える化が進んだ結果、物見遊山の観光から体験型観光へと需要がシフトしつつあり、特に、現地でしか体験することができない特別な旅を求める人が増加している。

この特別な体験を求める者には、旅の前中後におけるきめ細やかなフォローが再来訪の動機付けとなることが多く、現地での特別な体験と現地との関係性の維持を通して、地域への愛着や帰属意識が醸成され、単なる旅行者から関係人口に昇華し得るものと考えている。

地域事業者へのヒアリングを通して、例えば、限界集落における生活体験や、古民家再生プログラム等、地域に深くかかわる取組みに参加したもののほど、プログラム終了後においても現地との関係性を維持していることがわかっている。こうした取組みを継続的に進めていくためには、地域事業者・住民の主体的な参加が必要不可欠であるものの、関係人口の構築は行政がなすべきことと認識されがちであり、協働した受入れ体制を構築するためには、参入のメリットやマネタイズを確保した上での提案が求められている。

4-2 地方創生として目指す将来像

【概要】

石鎚山系に接する愛媛県西条市、久万高原町、高知県のいの町、大川村の4市町村の行政区（いしづちエリア）においては、西日本最高峰の石鎚山、清流仁淀川、標高1300m～1700mの尾根沿いを走る絶景林道「UF0ライン」や日本三大カルストの一つ「四国カルスト」など、多くの自然資源に恵まれ、当地域が新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前である2019年度のエリア全体での観光入込客数は5,264,522人（参考：2021年度 3,776,111人）と多くの人が来訪している。

観光客には旅の目的として認識される一方、急速な人口減少の影響は地域経済や交流活動に暗い影を落としており、各市町村においては、移住を推進するために基幹産業の育成や受入れ体制の整備を進めるものの、大学や専門学校が存在しない当地域にとっては、若年世代が進学を機に市外・県外へ流出し続けており、依然として生産年齢人口の著しい減少を解消するための有効な手段を見いだせていない状況にある。

一方で、リモートワークの普及やワーケーションの概念が浸透しつつある結果、自然や文化だけでなく、温暖な気候や災害の少なさ、農林水産物の豊富さといった生活の利便性が両立している当地域を、「移住・定住の候補地」として認識する人が増加している。「2022年版 住みたい田舎ベストランキング」においては、西条市は若者世代・単身者部門で3年連続全国第1位、久万高原町は同ランキング（町部門）で全国第4位、いの町は、街のすみこちランキング（いい部屋ネット）において3年連続高知県内で第1位となるなど、課題解決の糸口となり得る新たな兆しが見えてくる。

特に、西条市では基幹産業であるものづくり産業の育成、起業家の誘致、まちを元気にするプロジェクトを地域の方々の出資で応援する「西条市版SIB（ソーシャル・インパクト・ボンド）」等に取り組んできた結果、移住者の約8割を若者・子育て世代が占める等、これまでの取り組みの成果が実を結びつつあるとともに、チャレンジを応援する住民気質が醸成され、若者世代の移住者、起業家が新たな移住者を連れてくるという好循環も生じている。

本事業ではこの事実に着目し、来訪者の心に一番響き得るものは、「人」（キャスト）の魅力という仮説を設定。人（地域事業者等）と人（来訪者）を結びつけるデジタルプラットフォームを通じて、いしづちエリアでいきいきと活躍する住民の生き方、暮らしぶりを来訪者に提案し、関係人口や移住促進へと結びつけるライフスタイル型地域観光・滞在スタイルの創出に取り組む。

【数値目標】

K P I ①	デジタルプラットフォームを通じた来訪者数						単位	人
K P I ②	デジタルプラットフォームを通じた来訪者による消費額						単位	千円
K P I ③	登録キャスト数						単位	人
K P I ④	コミュニティ参加者数						単位	人
	事業開始前 （現時点）	2023年度 増加分 （1年目）	2024年度 増加分 （2年目）	2025年度 増加分 （3年目）	2026年度 増加分 （4年目）	2027年度 増加分 （5年目）	K P I 増加分 の累計	
K P I ①	0.00	0.00	938.00	3,000.00	-	-	3,938.00	
K P I ②	0.00	0.00	18,670.00	62,446.00	-	-	81,116.00	
K P I ③	0.00	50.00	75.00	75.00	-	-	200.00	
K P I ④	0.00	0.00	93.00	300.00	-	-	393.00	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2の③及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ 地方創生推進タイプ（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

2に同じ。

② 事業の名称

デジタルプラットフォーム構築によるライフスタイル型地域観光・滞在スタイル創出事業

③ 事業の内容

（1）デジタルプラットフォームの開発

地域で活躍する人材をキャストと見立て、彼らの生業等に焦点を当てた高付加価値体験や交流プログラムを来訪者（ユーザー）に提供（販売）するとともに、デジタル技術を用いたサポートで体験価値を向上させ、キャストをフックに地域への愛着や反復継続した来訪を生み出すことが可能となるデジタルプラットフォーム（WEBアプリケーション及びモバイルアプリケーション）を開発する。

このデジタルプラットフォームにおいては、ユーザーの趣向性を解析し、ニーズに適合するキャストを抽出、紹介するマッチングAI機能、旅前からのオンライン上での意思疎通を可能とし、キャストや地域に対する理解を深めるコミュニケーション機能、旅後においてもキャスト及びキャストに共感するユーザー同士で交流を図ることができるコミュニティ機能のほか、ユーザーの行動履歴に基づき、新たなキャストの紹介や物販（EC）、有料サービス等の最適なサービスを提案するリコmendAI機能を搭載する。

（2）協議会の設立、デジタルプラットフォームの運営

このプラットフォームが将来に渡って効果的且つ継続的に活用できるよう「（仮称）デジタルプラットフォーム推進協議会」を設立し、公民連携体制によるプラットフォームの運営協議を進める。この協議会の実質的な事務及び運営については、西条市が担い、連携自治体のフォロー及び連携企業・団体のノウハウを活用しながら効率的な運営に努める。

具体的な取組みとして、各市町村が把握する人材情報の集約を行う。これまで、観光や産業、歴史文化等、自治体においても担当課のみが知り得る人材を、各市町村の庁内横断的な協力により把握するとともに、本事業との親和性が特に高い人材について、コアメンバーとして協議会に参画していただくことを想定している。

また、自治体、連携企業、キャストの意見の集約や分析を通じて、当該プラットフォームの在り方、活動方針、成長戦略等について検討していく。

プラットフォームの運営については、各自治体から集約されたキャスト情報や自らが発掘したキャストへのヒアリングを通じて、その魅力や特徴を洗い出し、滞在コンテンツへと反映させるとともに、プラットフォームへのキャストの登録作業に従事する。

（3）地域事業者等の人材育成

本事業では、キャストの特徴やスキルに応じた滞在コンテンツをユーザーに提供するため、商品提供者のコンテンツ造成に関する自由度が高いが故、思い込みなどによりユーザーのニーズとマッチしない方向へと進んでしまうことが危惧される。そこで、当該コンテンツの有効性や実現可能性を高めるため、魅力的なコンテンツの造成方法やユーザー確保のためのノウハウをキャストにインプットする人材育成を行うとともに、造成した滞在コンテンツについて、有効性の検証と更なる磨き上げを行う。

（4）マーケティング及びプロモーション

大都市圏、特に関西圏に在住するZ世代及びデジタルネイティブをメインターゲットとしたマーケティング及びプロモーションに取り組む。

事業1年目は、ターゲットの興味や関心等を明確にするための定量的、定性的な調査を進めるとともに、ユーザーへの提供価格やアプローチ手法等、販路開拓を目的とするマーケティング調査を進める。事業2～3年目は、前年度に実施したマーケティング調査をもとに、効果的な広域プロモーションを展開しターゲットへのアプローチを図る一方、参画企業の有する会員顧客へのアプローチも視野に入れた販売の仕組みを策定する。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

プラットフォームを稼働する上で、プラットフォームの決済機能を通じて取引される滞在コンテンツや物販（EC）の販売手数料により、当該事業のみで自立化が可能となる収益モデルを構築する。本事業はキャスト登録者数及びユーザー登録者数の増加に連動して収益が増加する収益構造のため、西条市のLOVE SAIJOポイント（地域ポイント）を呼び水に、協議会の広域情報発信力を以て登録者数の拡大を目指す。

また、コアユーザーに向けては、ふるさと小包便や、クローズドイベントへの参加、コンシェルジュサービスなどの有料サービスも予定しており、事業終了後の自立は可能と試算している。

その他、参画するクラブツーリズム㈱やKNT-CTホールディングスの企画する本PFを活用した派生ツアー（CtoBtoC）の受け入れや地域イベントの受託等により収益性を高めていく。

【官民協働】

県域を越えた愛媛県西条市・久万高原町、高知県のいの町・大川村の4市町村の連携の下、㈱ソラヤマいしづち、クラブツーリズム㈱、KNT—CTホールディングス、日本オラクル㈱、ジョージ・アンド・ショーン㈱、㈱大広といった各分野のエキスパートが専門性を持ち寄り、本事業を推進していく。キャストの育成、コンテンツ検証の役割を担うクラブツーリズム㈱からは、地域活性化起業人（企業人材派遣制度）を活用して、専門人材の受け入れを行う。

【地域間連携】

本事業は、関係人口となり得る者（顧客）の多様なニーズに答えるために、各市町村の地域特性を活かしたキャストと滞在コンテンツを数多く用意する必要がある。例えば、西条市においては、だんじりやみこし、太鼓台100台以上が昼夜問わず市内を練り歩き奉納される全国でも類を見ないまつり文化をテーマとしたコンテンツや、大川村においては離島を除き日本で2番目に人口が少ない約360人の村における生活体験をテーマとしたコンテンツを準備する等、4市町村のスケールメリットを活かした広域連携事業として進めて行く。各自治体の役割としては、キャストの発掘、滞在コンテンツのブラッシュアップを事業実施主体と連携して進めて行くとともに、コンテンツの価値を高め、滞在期間の長期化を図るべく、各自治体内の滞在環境の整備についても検討を行う。

【政策間連携】

本事業は観光庁の推進する第二のふるさとづくりプロジェクト「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たな旅のコンセプトに共感を覚え、この実現のためにデジタル技術を活用して、来訪する観光客等の現地における体験価値を高め、関係人口へと変容させること目的としている。大量集客ではなく、キャストの取り組みに共感するユーザーが何度もいしづちエリアに通うことで、地域への愛着や帰属意識の醸成に繋がることを想定しており、関係人口や移住をはじめ、広範な政策分野との連携が可能である。

【デジタル社会の形成への寄与】

取組①

本事業において開発するデジタルプラットフォームにおいて、観光客等の趣味や嗜好を判断し、親和性の高いキャストへと繋げるマッチングAI機能を実装することで、確度の高いニーズとウォンツのマッチングを実現する。また、旅前においては、キャストと顧客のコミュニケーションが円滑に図られ、キャストへの信頼や安心感を生むオンラインコミュニケーション（オンライン通話、メール、情報交換チャット等を想定）機能、旅後においては、キャストに共感するユーザーで構成されるコミュニティ機能を備えることで、旅が終わった後においてもキャストを軸とした地域との繋がりを維持する。また、モバイルアプリケーションの実装により観光客の行動履歴等のアクティブな情報を取得することが可能となり、この情報を解析することで、観光客に新たなサービスを提案していくリコメン

理由①

コロナ禍によりオンラインを用いた地域との交流や地域への応援消費が急速に進展している。デジタルプラットフォームの実装により、現地に足を運ばずともキャストとの交流を深めることが可能になるとともに、プラットフォーム上のコミュニティにおいて、間断なくキャストや地域との関係性を維持できるようになる。オンライン上の交流により、キャストに対する愛着や地域への帰属意識が醸成され、来訪の高頻度化や滞在期間の長期化を生み出し、このオンライン、オフラインの交流を繰り返し実施することで、移住や関係人口の増加に繋がる。

取組②

専門知識を有する参画企業とUXやCXを意識したシステム開発を進める中、事業に携わる行政職員においては、情報リテラシーの向上が見込まれる。本事業は、WEBやモバイル機器の操作能力を高めるだけでなく、当該情報を効果的に活用するための能力の向上に資するものである。

理由②

本事業においては、WEBアプリケーションやモバイルアプリケーションの開発を行うとともに、そこにCRM（顧客管理）機能を実装することとしている。当該機能は、顧客の趣味や趣向を把握し、それに対して適切なアプローチ（最適なサービス）を提供するものである。この仕組みを理解することで、参画自治体においては、行政と住民の関係に置き換えて実施することが可能となり、住民ニーズに即した行政サービスの提供が可能となる。

取組③

キャストの魅力を効果的にユーザーに伝えるシステムの構築を目指すことはもとより、キャスト側においては、滞在コンテンツの造成支援や操作方法のフォロー等、多くの方が本事業に参画できるサービスデザインを確立する。

理由③

本事業においては、来訪者の多様なニーズに答えるべく、キャスト登録者数並びに滞在コンテンツを増加させる取り組みを実施する。滞在コンテンツを協働して造成することはもちろんのこと、デジタル機器の操作方法のフォローや、デジタルコミュニケーションツールを活用した効果的なアプローチ方法の指導についても、取り組むこととしている。

⑤ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4-2の【数値目標】に同じ。

⑥ 評価の方法、時期及び体制

【地方公共団体名】	1	2	3	4	5
	愛媛県西条市	愛媛県久万高原町	高知県いの町	高知県大川村	
【検証時期】	毎年度 9 月	毎年度 9 月	毎年度 9 月	毎年度 9 月	毎年度 月
【検証方法】	産学金労及び住民代表で構成する「西条市まちづくり市民会議」においてP D C Aサイクルに基づき検証を行う。	住民代表及び産金報学で構成する「久万高原町総合戦略推進会議」においてP D C Aサイクルに基づき検証を行う。	いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会においてP D C Aサイクルに基づき検証を行う。	大川村まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議においてP D C Aサイクルに基づき検証を行う。	
【外部組織の参画者】	西条市まちづくり市民会議構成員 西条商工会議所会頭、周桑商工会長、西条市観光物産協会長、西条青年会議所理事長、社会保険労務士、愛媛大学地域協働センター西条准教授、市内高等学校代表、西条市中学校校長会長、(株)伊予銀行西条支店長、(株)愛媛銀行西条支店長、クラレ労働組合西条支部執行副委員長、(有)ミートハウスフジタ、(株)P E N T A F A R M、西条市里と山の連携協議会長、西条市連合自治会長、西条市愛護班連絡協議会副会長、西条市PTA連合会長、子ども・子育て会議委員、男女共同参画推進会議副会長、N P O法人西条まちづくり応援団事務局長	久万高原町総合戦略推進会議構成員 久万高原町P T A連合会長、松山市農協久万支所長、久万広域森林組合長、久万高原町社会福祉協議会長、久万高原町商工会長、伊予銀行久万支店長、愛媛銀行久万支店長、松山東雲女子大学・短期大学教授、愛媛新聞社営業局営業開発部副部長、松山公共職業安定所長	いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会構成員 いの町区長連合会、いの町振興計画審議会委員（公募）柳野地区集落活動センター、越裏門・寺川地区集落活動センター、いの町連合婦人会、高知県農業協同組合伊野支所、高知県製紙工業会、いの町商工会、高知中央森林組合、高知県産業振興推進部、高知県中央西福祉保健所、高知労働局いの公共職業安定所、国立大学法人高知大学次世代地域創造センター、高知大学地域協働学部運営会議、四国銀行伊野支店・枝川支店、高知銀行伊野支店、いの町職員労働組合	大川村まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議構成員 大川村森林組合、木星会、J A土佐れいほく大川支所、株式会社むらびと本舗、大川村ふるさとむら公社、高知県産業振興推進部地域産業振興監、高知大学特任助教、高知自治労連	
【検証結果の公表の方法】	検証後、速やかに西条市HP上で公表する。	検証後、速やかに久万高原町HP上で公表する。	検証後、速やかにいの町HP上で公表する。	検証後、速やかに大川村HP上で公表する。	

⑦ 交付対象事業に要する経費

- ・ 法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】
総事業費 127,305 千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から 2026 年 3 月 31 日 まで

⑨ その他必要な事項

特になし。

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし。

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

- (1) 「第2のふるさとづくりプロジェクト」継続した来訪促進のためのモデル実証事業（申請中）

ア 事業概要

大都市圏に住む「Z世代/デジタルネイティブ世代」とよばれる若い人々に、いしづちエリアでいきいきと活躍する住民の生き方、暮らしぶりを提案するライフスタイル型地域観光・滞在スタイルの創出に取り組む。

人材（キャスト）、生業等に焦点を当てた高付加価値体験や交流プログラムを来訪者に提供するとともに、デジタル技術を用いた顧客サポートで体験価値を向上させ、キャストをフックに地域への愛着や反復継続した来訪を生み出す。

本事業では、旅の各シーンにおける来訪者のモニタリング通じて、地域への愛着を生み出す要素の特定、キャスト・来訪者双方への最適なサポート体制、繋がりを維持するコミュニティ運営の在り方を導き出す。

イ 事業実施主体

株式会社ソラヤマいしづち（地域連携DMO）、愛媛県西条市、愛媛県久万高原町、高知県の町、高知県大川村

ウ 事業実施期間

2023 年 6 月 15 日から 2024 年 1 月 31 日 まで

- (2) 地域活性化起業人（企業人材派遣制度）

ア 事業概要

本事業の参画企業であるクラブツーリズム株式会社から社員を受け入れ、そのノウハウや知見を活かしながら「第2のふるさとづくりプロジェクト」及び本事業を推進する。

イ 事業実施主体

西条市

ウ 事業実施期間

2023 年 7 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日 まで

(3) サステナブルツーリズム推進事業（企業版ふるさと納税活用）

ア 事業概要

現地での特別な体験と地域に対する愛着を醸成する取組みとして、サステナブルツーリズムの考えにそったツアーを造成、実施する。
本市での実効性を検証するとともに、得られた成果を本事業に活用する。

イ 事業実施主体

西条市

ウ 事業実施期間

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2026 年 3 月 31 日まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

5-2 の⑥の【検証方法】及び【外部組織の参画者】に同じ。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

4-2 に掲げる目標について、5-2 の⑥の【検証時期】に
7-1 に掲げる評価の手法により行う。

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

5-2 の⑥の【検証結果の公表の方法】に同じ。